

平成21年3月期 決算短信

平成21年4月28日
上場取引所 東名上場会社名 豊田合成株式会社
コード番号 7282 URL <http://www.toyoda-gosei.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部副部長
定時株主総会開催予定日 平成21年6月24日
有価証券報告書提出予定日 平成21年6月25日(氏名) 若山 甫
(氏名) 水谷 均
配当支払開始予定日TEL 052-400-5131
平成21年6月25日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	546,380	△17.5	15,833	△69.6	12,155	△75.9	3,951	△87.2
20年3月期	662,497	11.6	52,125	65.2	50,541	61.2	30,802	93.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	30.55	30.55	1.8	2.8	2.9
20年3月期	238.61	237.97	14.2	10.8	7.9

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 △1,629百万円 20年3月期 91百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	391,757	211,702	50.3	1,523.16
20年3月期	476,741	253,961	48.3	1,781.08

(参考) 自己資本 21年3月期 196,996百万円 20年3月期 230,305百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	47,843	△55,945	5,604	42,701
20年3月期	75,229	△55,291	△20,742	53,372

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
20年3月期	—	20.00	—	26.00	46.00	5,944	19.3	2.7
21年3月期	—	23.00	—	13.00	36.00	4,656	117.8	2.2
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)22年3月期の第2四半期末および期末の配当は未定としております。

3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	190,000	△41.0	△5,000	—	△4,500	—	△5,500	—	△42.53
通期	420,000	△23.1	△3,500	—	△6,000	—	△5,000	—	△38.66

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社 (社名) 除外 2社 (社名 (株)エフティエス、フューエルトータルシステムズカリフォルニア(株))

(注)詳細は、14ページ (6)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項をご覧ください。

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有

(注)詳細は、14ページ(6)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、15ページ(7)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期 130,010,011株 20年3月期 130,010,011株
- ② 期末自己株式数 21年3月期 675,351株 20年3月期 702,960株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、19ページ(1株当たり情報)をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	321,499	△16.9	1,652	△93.2	5,983	△77.6	692	△95.6
20年3月期	386,722	8.5	24,421	37.8	26,690	29.2	15,726	38.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	5.35	5.35
20年3月期	121.82	121.50

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	302,110	172,870	57.1	1,333.42
20年3月期	331,001	182,701	55.1	1,411.21

(参考) 自己資本 21年3月期 172,457百万円 20年3月期 182,479百万円

2. 22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	125,000	△34.2	△5,000	—	△1,500	—	△1,500	—	△11.60
通期	280,000	△12.9	△3,000	—	1,000	△83.3	1,500	116.7	11.60

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、株価・為替動向等により予想数値と異なる可能性があります。なお、平成22年3月期の配当予想につきましては、現在極めて深刻な経営環境下にあると受け止めており開示しておりませんが、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示を行う予定であります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当期におけるわが国経済は、世界的な金融危機を背景とした輸出急減により企業収益は大幅に悪化し、それに伴う設備投資の減少や雇用不安に起因した個人消費の低迷等により、戦後最悪とも形容される深刻な景気後退局面が持続してまいりました。

海外におきましても、金融危機の深刻化が米国や欧州など先進諸国の景気後退に拍車を掛け、さらには中国等の新興国の経済成長も鈍化させるなど、世界同時不況の様相を呈してまいりました。

わが国自動車業界におきましては、内需低迷に加え、これまで好調な生産を牽引してきた輸出が大幅な減少に転じたことで、国内自動車生産台数は7年振りに1千万台を割り込む水準に落ち込みました。特に年度後半にかけては、世界的な景気後退を反映した販売不振から、カーメーカー各社とも在庫調整による大幅な減産を余儀なくされる状況となりました。

このような情勢の中で当社グループは、魅力ある商品の提供を通じてお客様に感動を与えるグローバルシステムサプライヤーを目指し、①自工程完結を全工程で確立し、お客様の信頼・期待に応える品質の実現、②先進性と競争優位を確保する商品開発と技術開発の推進、③海外事業の収益基盤を強化する事業企画と収益管理の充実④ジャスト・イン・タイムと自動化による飛躍的な生産性向上、を会社方針の重点として取り組んでまいりました。

また、経営環境の激変を受け、昨年秋には量変動に即応した収益構造改革を迅速かつ強力に推進することを目的として、「緊急収益対策委員会」を立ち上げましたほか、本年1月の組織改訂におきましては、意思決定と実行のスピードアップ、製品開発と生産技術開発力の強化と促進およびグローバル対応力向上を狙いとして本部制を導入するなど、この難局を乗り切るべく、思い切った経営体制の変革にも着手してまいりました。

自動車部品事業におきましては、「安全」「環境」をキーワードとした製品開発に努めました結果、カーメーカーとの共同開発により、コンパクトカー向け360°フルカバーエアバッグの開発に成功、世界初となる「後突エアバッグ」や「シートクッションエアバッグ」などの新製品を市場に投入することができました。

さらに将来を見通した先進的な製品開発や生産技術開発に取り組むため、本年3月に国内で2番目の技術開発拠点となる美和技術センターを設置いたしました。

海外につきましては、今後著しい市場成長が見込まれるインドにおきまして、北部に拠点を構えるカーメーカー向けのセーフティシステム製品供給を目指し、同国3番目の生産拠点となる豊田合成インド(株)を設立し、本年4月より生産を開始しております。また米国南部やメキシコでのボディシーリング製品の供給拠点として、メキシコ合衆国に豊田合成オートモーティブシーリングメキシコ(株)を設立し、昨年11月より生産を開始しております。

非自動車部品事業では、環境面への配慮から長寿命・省電力の特長を併せ持つオプトエレクトロニクス製品の高光度化や信頼性向上に注力しました結果、業界トップレベルの高光度・高演色性白色LEDなどの新製品がパソコン向けや照明等の新規市場での売上増加に寄与してまいりました。

この結果、当期の売上高につきましては、新製品の開発や積極的な拡販に努めましたが、主力の自動車部品事業における国内外の自動車生産台数の大幅な減少の影響により5,463億円(前期比17.5%減)となりました。

また、利益につきましては、非自動車部品事業がオプトエレクトロニクス製品による新規市場での増販効果や歩留り向上などの原価低減努力により増益を確保することができましたが、自動車部品事業では、当社グループを挙げての徹底した原価低減や労務費・経費などの固定費削減等を強力に推進しましたものの、減産によるマイナス影響を吸収できず、全体として、経常利益は121億円(前期比75.9%減)、当期純利益は39億円(前期比87.2%減)と、残念ながら大幅な減益となりました。

②次期の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、先進主要国等の政策対応による景気後退の歯止めが期待されますが、一方では金融不安の再燃やさらなる景気の底割れも懸念されるなど、より一層混迷の度合いを強めており、予断を許さない状況にあります。

自動車業界におきましても、低公害車向けの優遇税制による需要喚起や新型車投入効果が見込まれますものの、主要市場である米国ならびに国内での景気減速による消費低迷が長期化するなか、自動車生産台数の急激な回復は望めず、引き続き厳しい経営環境が継続するものと予想されます。

このような状況のなか、次期の業績につきましては、グループを挙げての合理化に取り組みますものの、全ての地域において販売減少が予想されますので、売上高4,200億円、営業損失35億円、経常損失60億円、当期純損失50億円を見込んでおります。

なお、今後の為替レートの見通しにつきましては、1ドル95円を想定しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債および純資産の状況

7ページ、8ページ「連結貸借対照表」をご覧ください。

②キャッシュ・フローの状況

当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末533億円に比べ106億円減少し、427億円となりました。当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、税金等調整前当期純利益 91億円、減価償却費 412億円などを計上しましたものの、仕入債務の減少や法人税等の支払により478億円となり、前期 752億円に比べ273億円減少いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、将来のための研究開発投資や新製品切替のための投資などの結果、559億円となり、前期 552億円に比べ6億円増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、借入などを行ないました結果、56億円の収入となり、前期 207億円の支出に比べ263億円の収入増となりました。

(3) 利益分配に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、企業価値向上に向けて企業体質の強化・充実を図りながら、積極的な事業展開を推進しており、剰余金の配当につきましては、安定的な配当を維持することを基本として、業績および配当性向等を総合的に勘案して、株主の皆様のご期待にお応えしていきたいと考えております。

なお、当期の剰余金の配当につきましては、平成20年11月26日に1株当たり23円の間配当を実施しており、第86回定時株主総会に付議させていただき期末配当13円と合計で1株当たり36円を予定しております。

また、次期の配当につきましては、現時点では未定とさせていただき、今後の業績等を総合的に勘案した上でご提案させていただきます。

2. 企業集団の状況

当社および当社の関係会社（子会社48社および関連会社10社により構成）においては、自動車部品とオプトエレクトロニクス製品・特機製品などの非自動車部品に関する事業を行っております。各事業における当社および関係会社の位置づけ等は、次のとおりであります。

（自動車部品事業）

当事業においては、インストルメントパネル・コンソールボックスなどの内外装部品、ドアウエザstripp・ガラスランなどのボディシーリング製品、機能系コンポーネント・燃料タンクモジュールなどの機能部品、ハンドル・エアバッグモジュールなどのセーフティシステム製品などの自動車部品およびその金型・機械装置を製造・販売しております。

【主な関係会社】

（製造・販売）

豊田合成ノースアメリカ㈱、豊田合成アジア㈱、TGミズーリ㈱、TGケンタッキー(有)、豊田合成テキサス(有)、TGオートモーティブシーリングケンタッキー(有)、ダイセルセーフティシステムズアメリカ(有)、ウォータービルTG㈱、TGミント㈱、豊田合成タイランド㈱、豊田合成ラバータイランド㈱、ブリヂストンTGオーストラリア㈱、豊田合成ハイフォン社、天津豊田合成(有)、豊田合成(張家港)科技(有)、豊田合成(張家港)塑料製品(有)、豊田合成(佛山)橡塑(有)、豊田合成(佛山)汽車部品(有)、英国豊田合成㈱、豊田合成チェコ(有)、一榮工業㈱、日乃出ゴム工業㈱、豊信合成㈱、豊田合成インテリア・マニュファクチュアリング㈱、海洋ゴム㈱、ティージーオブシード㈱、㈱FTS

（その他）

豊田合成ホールディングス㈱、TGパーソナルサービスノースアメリカ㈱、TGRテクニカルセンター(有)、豊田合成(上海)商務諮詢(有)、豊田合成ヨーロッパ㈱、TGロジスティクス㈱、TGウェルフェア㈱、TGメンテナンス㈱、㈱テクノアートリサーチ

（非自動車部品事業）

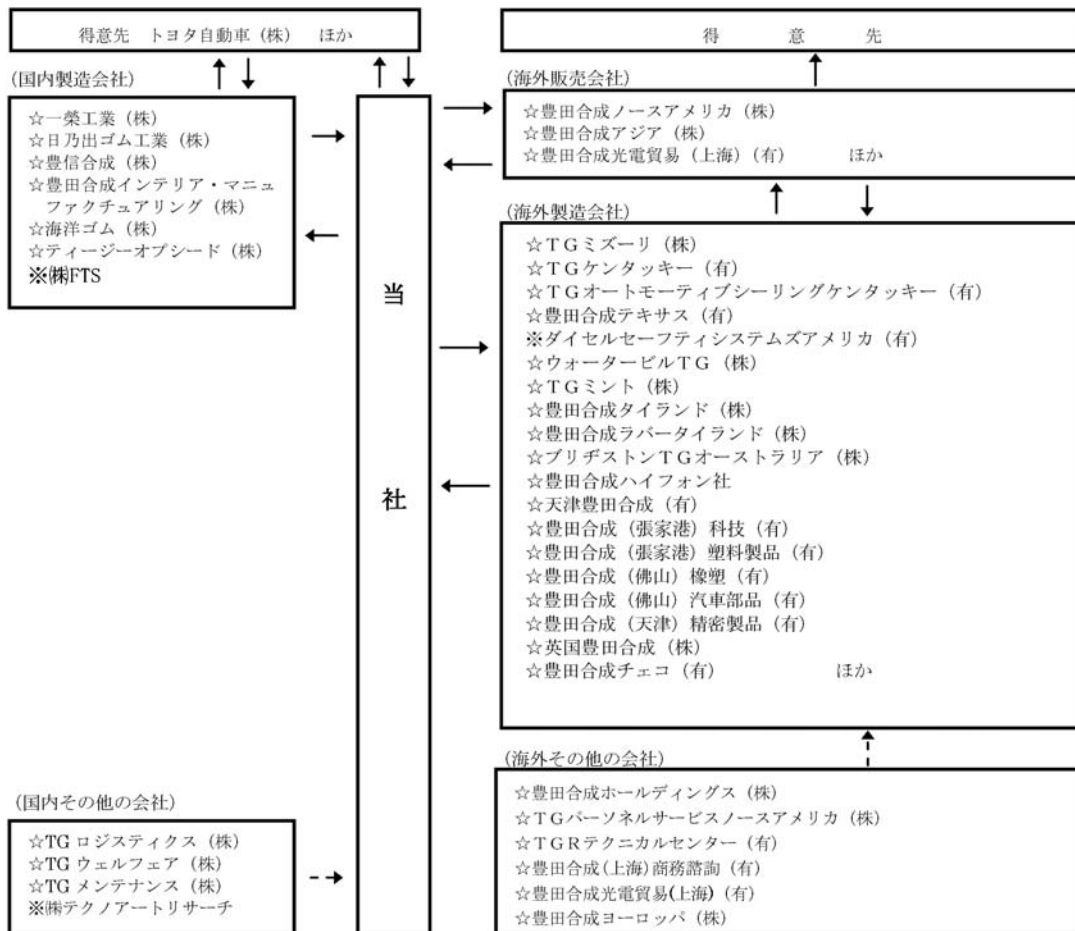
当事業においては、移動型電子機器・ディスプレイ・信号灯用の高光度LEDランプ・チップ製品、携帯電話筐体および空気清浄機などの特機製品を製造・販売しております。

【主な関係会社】

（製造・販売）

豊田合成光電貿易(上海)(有)、豊田合成(天津)精密製品(有)

【事業系統図】



(注) 東郷樹脂㈱は、平成21年2月16日付をもって豊田合成インテリア・マニュファクチュアリング㈱へ社名変更いたしました。

3. 経営方針

「会社の経営の基本方針」、「目標とする経営指標」、「中長期的な経営戦略」、「会社の対処すべき課題」については、平成19年3月期中間決算短信（平成18年10月31日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.toyoda-gosei.co.jp/>

（東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ)）

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,552	42,785
受取手形及び売掛金	100,322	55,310
有価証券	3,110	215
たな卸資産	34,162	29,689
繰延税金資産	6,582	4,562
その他	9,238	13,411
貸倒引当金	△104	△82
流動資産合計	203,863	145,891
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	66,034	60,204
機械装置及び運搬具	105,617	80,288
工具、器具及び備品	22,090	26,741
土地	22,746	21,713
建設仮勘定	11,530	15,566
有形固定資産合計	228,019	204,515
無形固定資産		
のれん	108	111
特許権	277	187
ソフトウェア	1,535	1,671
その他	2,105	1,438
無形固定資産合計	4,027	3,409
投資その他の資産		
投資有価証券	21,949	19,361
前払年金費用	2,889	1,531
繰延税金資産	7,911	11,712
その他	8,120	5,420
貸倒引当金	△38	△84
投資その他の資産合計	40,831	37,942
固定資産合計	272,878	245,866
資産合計	476,741	391,757

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,901	42,593
短期借入金	19,845	14,557
未払費用	24,891	18,834
未払法人税等	7,834	1,653
役員賞与引当金	381	223
製品保証引当金	1,494	839
従業員預り金	4,699	4,601
その他	16,757	18,010
流動負債合計	154,806	101,314
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	27,402	41,839
繰延税金負債	5,400	1,820
関係会社整理損失引当金	2,224	—
退職給付引当金	20,628	22,603
役員退職慰労引当金	1,572	1,562
その他	744	915
固定負債合計	67,973	78,740
負債合計	222,779	180,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,027	28,027
資本剰余金	29,813	29,815
利益剰余金	158,574	153,409
自己株式	△1,548	△1,486
株主資本合計	214,867	209,766
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,316	2,872
為替換算調整勘定	8,122	△15,642
評価・換算差額等合計	15,438	△12,769
新株予約権	221	413
少数株主持分	23,434	14,292
純資産合計	253,961	211,702
負債純資産合計	476,741	391,757

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	662,497	546,380
売上原価	570,251	492,302
売上総利益	92,245	54,078
販売費及び一般管理費	40,119	38,244
営業利益	52,125	15,833
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,232	1,008
持分法による投資利益	91	—
その他	3,562	3,409
営業外収益合計	4,886	4,418
営業外費用		
支払利息	2,213	1,293
持分法による投資損失	—	1,629
為替差損	1,513	1,058
その他	2,743	4,115
営業外費用合計	6,471	8,097
経常利益	50,541	12,155
特別利益		
貸倒引当金戻入額	9	26
関係会社整理損失引当金戻入額	—	486
その他	—	6
特別利益合計	9	519
特別損失		
投資有価証券評価損	182	9
関係会社整理損	2,164	—
減損損失	—	3,477
その他	0	62
特別損失合計	2,347	3,549
税金等調整前当期純利益	48,203	9,125
法人税、住民税及び事業税	14,840	3,200
法人税等調整額	△1,717	△1,005
法人税等合計	13,123	2,194
少数株主利益	4,277	2,979
当期純利益	30,802	3,951

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	28,027	28,027
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	28,027	28,027
資本剰余金		
前期末残高	29,723	29,813
当期変動額		
自己株式の処分	89	2
当期変動額合計	89	2
当期末残高	29,813	29,815
利益剰余金		
前期末残高	132,123	158,574
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
持分法適用会社増加に伴う剰余金の増減	34	216
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△2,793
連結子会社の決算期の変更に伴う増減	—	△202
当期純利益	30,802	3,951
当期変動額合計	26,451	△5,164
当期末残高	158,574	153,409
自己株式		
前期末残高	△2,579	△1,548
当期変動額		
自己株式の取得	△9	△4
自己株式の処分	1,040	65
当期変動額合計	1,030	61
当期末残高	△1,548	△1,486
株主資本合計		
前期末残高	187,295	214,867
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
持分法適用会社増加に伴う剰余金の増減	34	216
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△2,793
連結子会社の決算期変更に伴う増減	—	△202
当期純利益	30,802	3,951
自己株式の取得	△9	△4
自己株式の処分	1,129	68
当期変動額合計	27,571	△5,100
当期末残高	214,867	209,766

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,995	7,316
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△3,679	△4,443
当期変動額合計	△3,679	△4,443
当期末残高	7,316	2,872
為替換算調整勘定		
前期末残高	6,739	8,122
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,382	△23,764
当期変動額合計	1,382	△23,764
当期末残高	8,122	△15,642
評価・換算差額等合計		
前期末残高	17,735	15,438
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△2,296	△28,208
当期変動額合計	△2,296	△28,208
当期末残高	15,438	△12,769
新株予約権		
前期末残高	56	221
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	164	191
当期変動額合計	164	191
当期末残高	221	413
少数株主持分		
前期末残高	19,463	23,434
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,970	△9,141
当期変動額合計	3,970	△9,141
当期末残高	23,434	14,292
純資産合計		
前期末残高	224,551	253,961
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
持分法適用会社増加に伴う剰余金の増減	34	216
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△2,793
連結子会社の決算期変更に伴う増減	—	△202
当期純利益	30,802	3,951
自己株式の取得	△9	△4
自己株式の処分	1,129	68
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,838	△37,158
当期変動額合計	29,410	△42,258
当期末残高	253,961	211,702

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	48,203	9,125
減価償却費	40,309	41,258
減損損失	—	3,477
のれん償却額	39	39
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△112	△11
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	727	△594
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	2,224	△2,224
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	652	285
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△521	411
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	340	16
受取利息及び受取配当金	△1,232	△1,008
支払利息	2,213	1,293
為替差損益 (△は益)	1,270	123
持分法による投資損益 (△は益)	△91	1,629
投資有価証券評価損及び売却損益 (△は益)	164	9
持分変動損益 (△は益)	—	60
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1,385	555
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,552	37,973
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△896	433
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,074	1,913
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,131	△33,073
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,260	1,049
その他	195	311
小計	89,373	63,054
利息及び配当金の受取額	1,314	1,034
利息の支払額	△2,212	△1,292
法人税等の支払額	△13,246	△14,953
営業活動によるキャッシュ・フロー	75,229	47,843
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△9	△376
投資有価証券の売却及び償還による収入	164	40
子会社株式の取得による支出	—	△191
有形及び無形固定資産の取得による支出	△56,118	△56,582
有形固定資産の売却による収入	696	1,427
長期貸付けによる支出	△4	△172
長期貸付金の回収による収入	7	7
その他の投資の取得による支出	△210	△167
その他の投資の売却による収入	183	69
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,291	△55,945

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△16,457	△2,209
長期借入れによる収入	1,922	16,209
長期借入金の返済による支出	△2,319	△1,285
社債の発行による収入	9,947	—
社債の償還による支出	△10,000	—
少数株主からの払込みによる収入	505	227
自己株式の処分による収入	1,129	66
自己株式の取得による支出	△9	△4
配当金の支払額	△4,384	△6,336
少数株主への配当金の支払額	△1,075	△1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,742	5,604
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,794	△4,746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,598	△7,244
現金及び現金同等物の期首残高	55,970	53,372
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△4,548
連結子会社の決算期の変更に伴う期首現金及び現金同等物の増加額	—	1,122
現金及び現金同等物の期末残高	53,372	42,701

(5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

a. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 合計47社 (国内9社、海外38社)
(連結子会社につきましては、「企業集団の状況」に記載しております。)

(新規3社)

新規設立

豊田合成インド㈱、豊田合成オートモーティブシーリングメキシコ㈱、
豊田合成パーソネルサービスメキシコ㈱

(除外2社)

子会社の合併による除外

㈱エフティエス、フューエルトータルシステムズカリフォルニア㈱

b. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社 合計7社 (国内2社、海外5社)

なお、当社連結子会社でありました㈱エフティエスと堀江金属工業㈱との合併存続会社である㈱F T Sを、当連結会計年度から持分法適用会社を含めることにいたしました。

c. 連結子会社の事業年度等に関する事項

当連結会計年度より、従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった豊田合成ノースアメリカ㈱およびその連結子会社8社、豊田合成ホールディングス㈱およびその連結子会社2社については、決算日を3月31日に変更しております。

その他の連結子会社の決算日は、日乃出ゴム工業㈱、豊信合成㈱および海洋ゴム㈱の3社が2月28日、その他の連結子会社32社は12月31日であり、連結決算日(3月31日)と異なっておりますが、決算日の差異が3ヶ月を超えていないので、当該連結子会社の決算財務諸表を使用して連結財務諸表を作成しております。

なお、連結決算日との間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

d. 会計処理基準に関する事項

(i) たな卸資産 主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

(会計方針の変更)

当連結会計年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

(ii) 有形固定資産(リース資産を除く) 主として定率法
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)および工具器具備品のうち金型については、定額法

(追加情報)

当連結会計年度より、平成20年度の法人税法の改正に伴い耐用年数を見直した結果、当社の機械装置の一部について耐用年数を変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書(平成20年6月26日提出)における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

a. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

b. リース取引に関する会計基準

当連結会計年度より、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計基準委員会 企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正）および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））を適用しております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

c. 在外子会社等の財務諸表項目の換算方法の変更

当連結会計年度より、連結に占める在外子会社取引の重要性が増したことに伴い、損益についてより実態に即した換算を行うため、期中平均為替相場による換算方法に変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

注記事項

(連結貸借対照表関係)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
①担保に供している資産	1,495百万円	1,480百万円
②担保に係る債務	1,946百万円	1,596百万円
③有形固定資産の減価償却累計額	334,474百万円	332,133百万円
④有形固定資産の圧縮記帳累計額	575百万円	575百万円
⑤自己株式の数	702,960株	675,351株
⑥保証債務	94百万円	25百万円

(連結損益計算書関係)

特別損失

固定資産の減損損失

事業用資産

場所	用途	種類	減損損失
(アメリカ) ケンタッキー州	生産設備等	建物、機械装置および 工具器具備品等	3,477百万円

北米地域における事業環境の変化により、当初想定していた収益を見込めなくなったため、生産設備をはじめとした固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に3,477百万円計上いたしました。

※当社グループの減損会計適用にあたっての資産のグルーピングは、継続的に損益の把握を実施している管理会計上の単位である事業グループ別に行っております。

(連結株主資本等変動計算書関係)

当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

1. 発行済株式の種類および総数ならびに自己株式の種類および株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (千株)	当連結会計年度 増加株式数 (千株)	当連結会計年度 減少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	130,010	—	—	130,010
合計	130,010	—	—	130,010
自己株式				
普通株式	702	2	29	675
合計	702	2	29	675

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加2千株は単元未満株式の買取りによる増加であり、減少29千株はストックオプションの行使に対応した譲渡による減少であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成20年6月25日 定時株主総会	普通株式	3,361	26	平成20年3月31日	平成20年6月26日
平成20年10月30日 取締役会	普通株式	2,974	23	平成20年9月30日	平成20年11月26日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成21年6月24日 定時株主総会 (予定)	普通株式	1,681	利益剰余金	13	平成21年3月31日	平成21年6月25日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
現金及び預金勘定	50,552百万円	42,785百万円
有価証券	3,110百万円	-百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金ほか	△290百万円	△84百万円
現金及び現金同等物	53,372百万円	42,701百万円

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

区分	自動車部品 事業 (百万円)	非自動車部品 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	631,041	31,455	662,497	-	662,497
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	342	23	366	△366	-
計	631,384	31,479	662,863	△366	662,497
営業費用	580,098	30,636	610,735	△363	610,371
営業利益	51,285	842	52,128	△2	52,125
II 資産、減価償却費および資本 的支出					
資産	397,263	29,831	427,095	49,646	476,741
減価償却費	37,256	3,052	40,309	-	40,309
資本的支出	50,792	3,820	54,612	-	54,612

当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

区分	自動車部品 事業 (百万円)	非自動車部品 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	517,931	28,448	546,380	-	546,380
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	116	18	135	△135	-
計	518,048	28,467	546,515	△135	546,380
営業費用	503,290	27,393	530,684	△137	530,546
営業利益	14,757	1,073	15,830	2	15,833
II 資産、減価償却費および資本 的支出					
資産	332,589	24,604	357,193	34,563	391,757
減価償却費	37,693	3,565	41,258	-	41,258
資本的支出	55,675	3,753	59,429	-	59,429

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主要製品

(1) 自動車部品事業……………内外装部品、ボディシーリング製品、機能部品、セーフティシステム製品等

(2) 非自動車部品事業……………オプトエレクトロニクス製品、特機製品

3. 資産のうち、「消去または全社」の項目に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金・預金および有価証券)、長期貸付金、投資有価証券等で前連結会計年度49,647百万円、当連結会計年度34,564百万円であります。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

区分	日本 (百万円)	北米 (百万円)	豪亜 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	385,389	141,902	99,361	35,843	662,497	-	662,497
(2) セグメント間の内部売上 高または振替高	22,231	1,762	22,341	529	46,864	△46,864	-
計	407,620	143,664	121,702	36,372	709,361	△46,864	662,497
営業費用	381,783	135,249	106,130	34,689	657,853	△47,481	610,371
営業利益	25,837	8,414	15,572	1,683	51,508	617	52,125
II 資産	241,637	87,170	83,829	22,540	435,179	41,562	476,741

当連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

区分	日本 (百万円)	北米 (百万円)	豪亜 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	320,949	101,146	96,601	27,682	546,380	-	546,380
(2) セグメント間の内部売上 高または振替高	23,705	1,418	18,409	504	44,037	△44,037	-
計	344,655	102,564	115,011	28,186	590,418	△44,037	546,380
営業費用	341,216	105,525	100,240	27,712	574,695	△44,148	530,546
営業利益	3,438	△2,960	14,770	474	15,722	110	15,833
II 資産	224,903	60,944	67,355	14,905	368,109	23,648	391,757

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国

(1) 北米……………米国、カナダ等

(2) 豪亜……………タイ、オーストラリア、インド、ベトナム、台湾、中国等

(3) その他の地域……………英国、チェコ等

3. 資産のうち、「消去または全社」の項目に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の余資運用資金（現金・預金および有価証券）、長期貸付金、投資有価証券等で前連結会計年度49,647百万円、当連結会計年度34,564百万円であります。

c. 海外売上高

前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

区分	北米	豪亜	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	141,991	100,771	36,939	279,701
II 連結売上高（百万円）				662,497
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.4	15.2	5.6	42.2

当連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

区分	北米	豪亜	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	101,209	113,235	28,448	242,893
II 連結売上高（百万円）				546,380
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.5	20.8	5.2	44.5

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

(1) 北米……………米国、カナダ等

(2) 豪亜……………タイ、オーストラリア、インド、台湾、中国等

(3) その他の地域……………英国、チェコ等

3. 海外売上高は、連結財務諸表提出会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
1株当たり純資産額	1,781円08銭	1,523円16銭
1株当たり当期純利益金額	238円61銭	30円55銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	237円97銭	30円55銭

(注) 1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益（百万円）	30,802	3,951
普通株主に帰属しない金額（百万円）	-	-
普通株式に係る当期純利益（百万円）	30,802	3,951
普通株式の期中平均株式数（千株）	129,094	129,330
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（百万円）	-	-
普通株式増加数（千株）	343	5
（うち新株予約権）	(343)	(5)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	該当事項はありません。	該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、関連当事者情報、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストックオプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,093	27,379
受取手形	2,902	1,263
売掛金	71,632	39,391
有価証券	3,035	—
商品及び製品	8,171	6,470
仕掛品	5,426	6,746
原材料及び貯蔵品	1,104	565
繰延税金資産	4,562	3,027
未取還付法人税等	—	5,357
関係会社短期貸付金	—	4,999
未収入金	4,643	2,441
その他	483	1,811
貸倒引当金	△55	△30
流動資産合計	137,000	99,423
固定資産		
有形固定資産		
建物	22,395	25,657
構築物	2,420	2,487
機械及び装置	34,571	34,010
車両運搬具	148	147
工具、器具及び備品	16,693	22,068
土地	16,804	17,449
建設仮勘定	4,521	10,593
有形固定資産合計	97,556	112,415
無形固定資産		
特許権	272	184
ソフトウェア	1,101	1,353
その他	74	48
無形固定資産合計	1,448	1,585
投資その他の資産		
投資有価証券	11,006	6,681
関係会社株式	54,979	48,445
関係会社社債	508	501
関係会社出資金	18,999	19,369
長期貸付金	4	2
関係会社長期貸付金	487	1,526
長期前払費用	602	431
前払年金費用	1,943	1,531
繰延税金資産	6,094	9,776
その他	404	499
貸倒引当金	△34	△79
投資その他の資産合計	94,996	88,686
固定資産合計	194,000	202,687
資産合計	331,001	302,110

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,570	653
買掛金	53,402	27,919
リース債務	—	113
未払金	9,093	10,547
未払費用	15,954	12,583
未払法人税等	5,417	7
未払消費税等	262	—
預り金	243	731
役員賞与引当金	351	185
製品保証引当金	1,197	353
従業員預り金	4,699	4,601
設備関係支払手形	107	323
流動負債合計	92,301	58,019
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	25,000	40,000
関係会社整理損失引当金	1,286	799
リース債務	—	317
退職給付引当金	18,259	18,620
役員退職慰労引当金	1,436	1,466
その他	16	16
固定負債合計	55,998	71,219
負債合計	148,300	129,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,027	28,027
資本剰余金		
資本準備金	29,723	29,723
その他資本剰余金	89	92
資本剰余金合計	29,813	29,815
利益剰余金		
利益準備金	6,283	6,283
その他利益剰余金		
研究開発積立金	150	150
別途積立金	70,000	70,000
繰越利益剰余金	42,438	36,793
利益剰余金合計	118,871	113,227
自己株式	△1,548	△1,486
株主資本合計	175,164	169,584
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,314	2,873
評価・換算差額等合計	7,314	2,873
新株予約権	221	413
純資産合計	182,701	172,870
負債純資産合計	331,001	302,110

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	386,722	321,499
売上原価	329,923	288,935
売上総利益	56,799	32,563
販売費及び一般管理費	32,377	30,911
営業利益	24,421	1,652
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,766	5,947
その他	612	637
営業外収益合計	6,379	6,584
営業外費用		
支払利息	355	441
為替差損	1,874	553
その他	1,880	1,257
営業外費用合計	4,110	2,253
経常利益	26,690	5,983
特別利益		
貸倒引当金戻入額	9	25
新株予約権戻入益	—	6
関係会社整理損失引当金戻入額	—	486
特別利益合計	9	518
特別損失		
投資有価証券評価損	5	9
関係会社株式評価損	1,410	4,962
抱合せ株式消滅差損	422	—
関係会社整理損	1,286	—
その他の特別損失	0	2
特別損失合計	3,125	4,974
税引前当期純利益	23,573	1,527
法人税、住民税及び事業税	9,210	△15
法人税等調整額	△1,362	850
法人税等合計	7,847	835
当期純利益	15,726	692

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	28,027	28,027
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	28,027	28,027
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	29,723	29,723
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	29,723	29,723
その他資本剰余金		
前期末残高	—	89
当期変動額		
自己株式の処分	89	2
当期変動額合計	89	2
当期末残高	89	92
資本剰余金合計		
前期末残高	29,723	29,813
当期変動額		
自己株式の処分	89	2
当期変動額合計	89	2
当期末残高	29,813	29,815
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	6,283	6,283
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	6,283	6,283
その他利益剰余金		
研究開発積立金		
前期末残高	150	150
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	150	150
別途積立金		
前期末残高	70,000	70,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	70,000	70,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	31,098	42,438
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
当期純利益	15,726	692
当期変動額合計	11,339	△5,644
当期末残高	42,438	36,793

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
利益剰余金合計		
前期末残高	107,531	118,871
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
当期純利益	15,726	692
当期変動額合計	11,339	△5,644
当期末残高	118,871	113,227
自己株式		
前期末残高	△2,579	△1,548
当期変動額		
自己株式の取得	△9	△4
自己株式の処分	1,040	65
当期変動額合計	1,030	61
当期末残高	△1,548	△1,486
株主資本合計		
前期末残高	162,704	175,164
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
当期純利益	15,726	692
自己株式の取得	△9	△4
自己株式の処分	1,129	68
当期変動額合計	12,460	△5,580
当期末残高	175,164	169,584
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,991	7,314
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,676	△4,441
当期変動額合計	△3,676	△4,441
当期末残高	7,314	2,873
評価・換算差額等合計		
前期末残高	10,991	7,314
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,676	△4,441
当期変動額合計	△3,676	△4,441
当期末残高	7,314	2,873
新株予約権		
前期末残高	56	221
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	164	191
当期変動額合計	164	191
当期末残高	221	413

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
純資産合計		
前期末残高	173,752	182,701
当期変動額		
剰余金の配当	△4,386	△6,336
当期純利益	15,726	692
自己株式の取得	△9	△4
自己株式の処分	1,129	68
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,511	△4,249
当期変動額合計	8,948	△9,830
当期末残高	182,701	172,870

- (4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。

注記事項

(損益計算書関係)

特別損失

関係会社株式評価損

時価が著しく下落した英国豊田合成(株)等の関係会社株式について、減損処理による評価損を計上しております。

平成21年3月期 決算概要

【連結業績】

1. 当期の業績(対前期比較)

(単位: 億円未満切捨て)

区 分	当期 (20/4~21/3)		前期 (19/4~20/3)		増 減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売 上 高	5,463	100	6,624	100	▲1,161	▲17.5
営 業 利 益	158	2.9	521	7.9	▲362	▲69.6
経 常 利 益	121	2.2	505	7.6	▲383	▲75.9
当期純利益	39	0.7	308	4.6	▲268	▲87.2
1株当たり 当期純利益	30.55円		238.61円		▲208.06円	
連結子会社数 〔 〕内訳 持分法適用会社数	47社 〔国内:9, 海外:38〕 7社		46社 〔国内:10, 海外:36〕 6社		1社 〔国内:▲1, 海外:2〕 1社	

2. 貸借対照表

(単位: 億円未満切捨て)

科 目	資 産 の 部			負 債 ・ 純 資 産 の 部			
	当期	前期	増 減	科 目	当期	前期	増 減
流動資産	1,458	2,038	▲579	流動負債	1,013	1,548	▲534
現金預金	427	505	▲77	買入債務	425	789	▲363
売上債権	553	1,003	▲450	借入金	145	198	▲52
有価証券	2	31	▲28	その他	441	560	▲118
たな卸資産	296	341	▲44	固定負債	787	679	107
その他	178	157	21	社債・借入金	518	374	144
				退職給付引当金他	269	305	▲36
				(負債計)	1,800	2,227	▲427
固定資産	2,458	2,728	▲270	株主資本	2,097	2,148	▲51
有形固定資産	2,045	2,280	▲235	資本金	280	280	-
無形固定資産	34	40	▲6	資本剰余金	298	298	0
投資その他	379	408	▲28	利益剰余金等	1,519	1,570	▲51
				評価・換算差額等	▲127	154	▲282
				新株予約権	4	2	1
				少数株主持分	142	234	▲91
				(純資産計)	2,117	2,539	▲422
合 計	3,917	4,767	▲849	合 計	3,917	4,767	▲849

3. 品目別売上高

(単位: 億円未満切捨て)

品 名	当 期 (20/4~21/3)		前 期 (19/4~20/3)		増 減		通期予想 (21/4~22/3)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
内外装部品	1,583	29.0	1,920	29.0	▲336	▲17.5	1,265	30.1
ボディ・リンク製品	886	16.2	1,159	17.5	▲272	▲23.5	625	14.9
機能部品	1,043	19.1	1,268	19.2	▲224	▲17.7	705	16.8
セーフティシステム製品	1,665	30.5	1,961	29.6	▲296	▲15.1	1,265	30.1
自動車部品事業計	5,179	94.8	6,310	95.3	▲1,131	▲17.9	3,860	91.9
オートレトロ製品	204	3.7	219	3.3	▲14	▲6.8	265	6.3
特機製品	79	1.5	95	1.4	▲15	▲15.9	75	1.8
非自動車部品事業計	284	5.2	314	4.7	▲30	▲9.6	340	8.1
合 計	5,463	100.0	6,624	100.0	▲1,161	▲17.5	4,200	100.0

4. キャッシュ・フロー計算書

(単位: 億円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同 等物期末残高
当 期 (20/4~21/3)	478	▲559	56	427
前 期 (19/4~20/3)	752	▲552	▲207	533
増 減	▲273	▲6	263	▲106

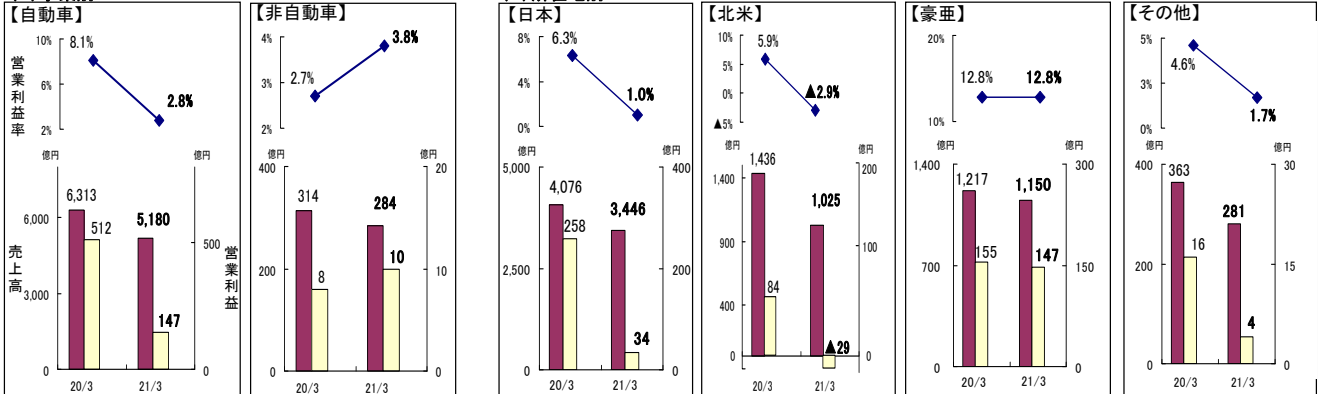
5. 経常利益増減要因(対前期比較)

(単位: 億円)

増 益 要 因	増 益	減 益 要 因	減 益
合理化努力等	115	減販の影響	306
		製品価格・製品構成の変動等	92
		為替変動の影響	36
		材料値上の影響	20
		労務費の増加	14
		減価償却費の増加	9
		営業外損益の悪化	21
計	115	計	498
差引: 経常利益		▲383億円減益	

6. セグメント情報

(1) 事業別



7. 通期の業績推移

(単位: 億円)

区 分	平成22年3月期(予想)	
	通期	上期
売 上 高	4,200	1,900
営 業 利 益	▲35	▲50
経 常 利 益	▲60	▲45
当期純利益	▲50	▲55

8. 設備投資・減価償却費の推移

(単位: 億円)

区 分	平成22年3月期	
	当 社	連 結 子 会 社
設 備 投 資	235	65
償 却 費	285	125
計	300	410

【個別業績】

1. 当期の業績(対前期比較)

(単位:億円未満切捨て)

区 分	当 期 (20/4~21/3)		前 期 (19/4~20/3)		増 減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売 上 高	3,214	100	3,867	100	▲ 652	▲16.9
営 業 利 益	16	0.5	244	6.3	▲ 227	▲93.2
経 常 利 益	59	1.9	266	6.9	▲ 207	▲77.6
当 期 純 利 益	6	0.2	157	4.1	▲ 150	▲95.6
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	5.35円		121.82円		▲116.47円	
1 株 当 たり 配 当 金	年間:36.0円 中間:23.0円 期末:13.0円(予定)		年間:46.0円 中間:20.0円 期末:26.0円		年間:▲10.0円 中間: 3.0円 期末:▲13.0円	

2. 貸借対照表

(単位:億円未満切捨て)

資 産 の 部				負 債 ・ 純 資 産 の 部			
科 目	当 期	前 期	増 減	科 目	当 期	前 期	増 減
流動資産	994	1,370	▲ 375	流動負債	580	923	▲ 342
現金預金	273	350	▲ 77	買入債務	285	549	▲ 264
売上債権	406	745	▲ 338	その他	294	373	▲ 78
有価証券	-	30	▲ 30	固定負債	712	559	152
たな卸資産	137	147	▲ 9	社債・借入金	500	350	150
その他	176	96	79	退職給付引当金他	212	209	2
固定資産	2,026	1,940	86	(負債計)	1,292	1,483	▲ 190
有形固定資産	1,124	975	148	株主資本	1,695	1,751	▲ 55
無形固定資産	15	14	1	資本金	280	280	-
投資その他	886	949	▲ 63	資本剰余金	298	298	0
				利益剰余金等	1,117	1,173	▲ 55
				評価・換算差額等	28	73	▲ 44
				新株予約権	4	2	1
				(純資産計)	1,728	1,827	▲ 98
合 計	3,021	3,310	▲ 288	合 計	3,021	3,310	▲ 288

3. 品目別売上高

(単位:億円未満切捨て)

品 名	当 期 (20/4~21/3)		前 期 (19/4~20/3)		増 減		通期予想 (21/4~22/3)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
内外装部品	913	28.4	1,084	28.0	▲171	▲15.8	800	28.6
ホテ/シーリング製品	376	11.7	479	12.4	▲102	▲21.4	300	10.7
機能部品	637	19.9	775	20.1	▲138	▲17.8	530	18.9
セーフティシステム製品	1,010	31.4	1,222	31.6	▲211	▲17.3	840	30.0
自動車部品事業計	2,938	91.4	3,561	92.1	▲623	▲17.5	2,470	88.2
オートエレクトロニクス製品	204	6.4	215	5.6	▲10	▲5.0	265	9.5
特機製品	72	2.2	90	2.3	▲18	▲20.2	65	2.3
非自動車部品事業計	276	8.8	305	7.9	▲28	▲9.5	330	11.8
合 計	3,214	100.0	3,867	100.0	▲652	▲16.9	2,800	100.0

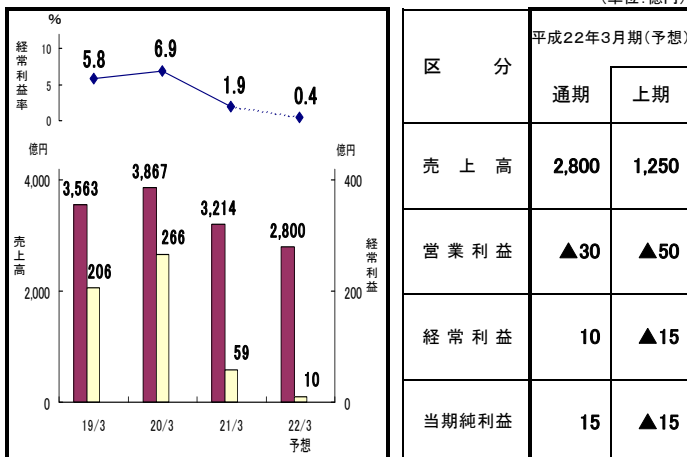
4. 経常利益増減要因(対前期比較)

(単位:億円)

増 益 要 因	増 益	減 益 要 因	減 益
合理化努力等	78	減販の影響	188
営業外損益の改善	20	製品価格・製品構成の変動等	83
		減価償却費の増加	28
		労務費の増加	6
計	98	計	305
差引:経常利益		▲207億円減益	

5. 通期の業績推移

(単位:億円)



6. 設備投資・減価償却費の推移

(単位:億円)

